

NAME LAND Biz+

JA

ラベルライター

機種名

KL-LE900

取扱説明書

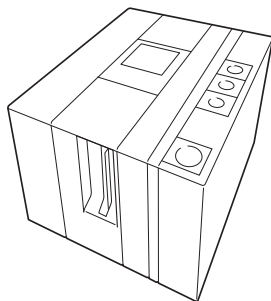
ご使用前に本書の「安全上のご注意」をよくお読みの上、
正しくお使いください。

CASIO ID登録のおすすめ

最新ニュースや会員特典などをご提供するカシオの会員サービスです。

<https://www.casio.com/jp/casio-id/>

- 本書 14 ページの「CASIO ID 登録のおすすめ」もご覧ください。



—— 本機に対応するテープ幅 ——

ネームランドテープ



Latecoテープ



MO2401-B 2024 年 1 月作成

© 2023 CASIO COMPUTER CO., LTD.

CASIO®

ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお取り扱いくださいますようお願いいたします。

本製品では、パソコンやスマートフォンのソフト（アプリ）で作成したデータを、ラベルに印刷することができます。

以下の用語は、それぞれ各社の登録商標または商標です。

なお、本書中には、以下の用語の®または™マークを明記していません。

- Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- iPhone、Mac は、米国およびその他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。
iPhone 商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- IOS は、米国シスコの商標または登録商標です。
- Android は、Google LLC の商標または登録商標です。
- Wi-Fi、Wi-Fi ロゴ、Wi-Fi CERTIFIED ロゴ、Wi-Fi Protected Setup は、Wi-Fi Alliance の商標または登録商標です。
- QR コードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- その他、本書に掲載されている会社名・製品名は、各社の商標または登録商標です。

あらかじめご承知いただきたいこと

- 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点やお気付きの点などがありましたらご連絡ください。
- 本機使用や故障により生じた損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても、当社では一切責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。
- 故障、修理、その他の理由に起因するメモリー内容の消失による、損害および逸失利益等につきまして、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。
- 本書の一部または全部を無断で複製することは禁止されています。個人としてご利用になる他は、著作権法上、当社に無断では使用できませんのでご注意ください。
- 本書の内容は改良のため、将来予告なく変更することがあります。
- 本文中の印刷例や表示画面などは、実物と多少異なる場合があります。ご了承ください。

当社では「廃棄物ゼロ」を実現するため、使用済みのネームランドテープ（テープカートリッジ）を回収/分解し、再資源化しております。

https://www.casio.co.jp/csr/environment/recycle_collect/tape/

目次

安全上のご注意	5	ネームランドテープを取り付ける/取り外す	35
使用上のご注意	11	ネームランドテープを取り付ける	35
CASIO ID 登録のおすすめ	14	ネームランドテープを取り外す	38
取扱説明書について	15	Lateco テープとテープアダプターを取り付ける/取り外す	39
ラベルの印刷方法について	16	Lateco テープとテープアダプターを取り付ける	39
ご使用前の準備	17	テープアダプターを取り外す	44
ラベル印刷の流れ	18	設定の初期化	45
ソフトをインストールする	19	パソコンでラベルを印刷する	46
各部の名前とはたらき	20	パソコン用ラベル印刷ソフトをインストールする	46
電源を入れる・切る	22	ラベルを作成する	47
スリープ状態（ネットワークスタンバイ機能）について	22	印刷時のご注意	49
オートパワーオフ（節電）機能について	22	印刷する	51
パソコンやスマートフォンと接続する	23	印刷を中止する	52
USB ケーブルで接続する（パソコンのみ）	24	テープを空送りする	52
取り付ける	24	テープをカットする	53
取り外す	25	ラベルを貼る	54
無線 LAN で接続する	26	スマートフォンでラベルを印刷する	55
無線 LAN のモード	26	スマートフォン用ラベル印刷ソフトをインストールする	55
接続の準備をする	27	スマートフォンでソフトを起動する	56
パソコンと接続する場合	28		
スマートフォンと接続する場合	30		
使えるテープについて	34		

ラベルを作成する	64
印刷時のご注意	65
印刷する	65
印刷を中止する	65
テープを空送りする	66
テープをカットする	66
ラベルを貼る	67
設定を変える	67
お手入れの方法	70
綿棒できれいにする	70
クリーニングテープを使う	72
こんなときは（トラブルシューティング）	73
本機の状態とランプ表示の一覧	79
仕様	80
別売品について	82

安全上のご注意

このたびは本機をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
ご使用になる前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく
お使いください。

 **警告** 死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。

 **注意** 軽傷を負う可能性および物的損害が発生する可能性がある内容
を示しています。

● 絵表示の例



ぬれ手
禁止

○記号は「してはいけないこと」を意味しています（左の例はぬれ手禁
止）。



感電注意

△記号は、「注意すること」を意味しています（左の例は感電注意）。



電源プラグ
を抜く

●記号は「しなければならないこと」を意味しています（左の例は電源
プラグを抜く）。

警告

電源コード、AC アダプターについて



ぬれ手
禁止

ぬれた手で電源プラグに触れない。

感電の原因となります。



AC アダプターや電源コードが傷んだら、「修理に関するお問合せ先」（クイックスタートガイドに記載）に連絡する。

そのまま使うと、火災・感電の原因となります。



電源プラグを抜く

外出時は、動物・ペットが製品に近づかないようにして、AC アダプターはコンセントから抜く。

ペットが噛んだり、尿がかかると、ショート（短絡）による火災の原因となります。

AC アダプター、USB ケーブルについて

AC アダプター、USB ケーブルによる火災・感電を防ぐため、次のことは必ず守る。



- ・指定品以外の AC アダプター、USB ケーブルは絶対に使わない
- ・付属のケーブルを、本機以外に使用しない



- ・電源コードは、必ず、付属品を使用する



- ・付属の電源コードを、本機以外に使用しない
- ・AC アダプターを指定の機器以外には絶対に使わない
- ・電源は、AC100V（50/60Hz）以外のコンセントは使わない
- ・たこ足配線をしない
- ・布団、毛布などをかぶせて使わない、熱器具のそばで使わない
- ・重いものを乗せない、電源コード、USB ケーブルを束ねたまま使わない
- ・加熱しない、加工しない、傷つけない
- ・無理に曲げない、ねじらない、引っ張らない

警告

置き場所・使用場所について



次のような場所に置かない、使わない。

火災・感電の原因となります。

- ・ 湿気やほこりの多い場所
- ・ 台所や加湿器のそばなど、油煙や湯気が当たる場所
- ・ 暖房器具の近く、ホットカーペットの上、直射日光が当たる場所、炎天下の車中など本機が高温になる場所



ぐらついた台の上や高い棚の上など、不安定な場所に置かない。

落下・転倒時には、けがの原因となります。



本機の上に重いものを置かない。

落下・転倒時には、けがの原因となります。

異常（煙、臭い、発熱など）について



発煙・異臭、発熱などの異常状態で使わない。落としたときなど破損したまま使わない。

火災・感電の原因となります。すぐに次の処置をしてください。

1. 電源を切る
2. USB ケーブルを外す
3. AC アダプターの電源プラグをコンセントから抜く
4. 「修理に関するお問合せ先」（クイックスタートガイドに記載）に連絡する

分解・改造しない



分解禁止

本機を分解・改造しない。内部の点検・調整・修理は「修理に関するお問合せ先」（クイックスタートガイドに記載）に連絡する。

感電・やけど・けがの原因となります。

袋をかぶらない、飲み込まない



本機が入っていた袋をかぶったり、飲み込んだりしない。

かぶる、飲み込む、などの行為は、窒息の原因となります。

特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

警告

水・異物は避ける



水、液体（スポーツドリンク、海水、動物・ペットの尿など）、異物（金属片など）が本機やACアダプターの内部に入らないようにする。もし、入ったら、すぐに次の処置をする。

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

1. 電源を切る
2. USB ケーブルを外す
3. AC アダプターの電源プラグをコンセントから抜く
4. 「修理に関するお問合せ先」（クイックスタートガイドに記載）に連絡する



本機や AC アダプターの上やそばに花瓶など液体の入ったものを置かない。

倒れて、液体がかかると火災・感電の原因となります。



感電注意

雷が鳴り始めたら、電源コンセントに接続されている機器に触れない。感電の原因となります。

他の電子機器への影響について



病院内や航空機内では、病院や航空会社の指示に従う。使用禁止の場所で、使用しない。

本機からの電磁波などが計器類に影響を与え、事故の原因となります。



高精度な電子機器または微弱な信号を取り扱う電子機器の近くで使用しない。

電子機器が誤作動するなどの影響を与え、事故の原因となります。



心臓ペースメーカーなどをご使用の方は、本機を胸部から離して使う。心臓ペースメーカーなどに磁力の影響を与えることがあります。異常を感じたら直ちに本機を体から離し、医師に相談してください。

電子レンジにラベルを入れない



電子レンジでの加熱に使用する容器には、ラベルを貼らない。

ラベルに使用している材質に金属が含まれています。電子レンジで加熱すると発火ややけどの原因となります。また、ラベルを貼ったものが変形することがあります。

注意

AC アダプター、USB ケーブルについて

AC アダプター、USB ケーブルによる火災・感電を防ぐため、次のことは必ず守る。



- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む



電源プラグを抜く

- 使用後は、電源プラグをコンセントから抜く



- 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない（必ず電源プラグを持って抜く）



電源プラグを抜く

- 長時間使用しないときは電源プラグをコンセントから抜く



- 電源プラグは年 1 回以上コンセントから抜いて、電源プラグの刃と刃の周辺部分にほこりがたまらないように乾いた布で清掃する



- 電源コード（特に電源プラグやジャック部分）の清掃には、洗剤を使わない



- USB プラグは接続の方向を確認してまっすぐ差し込む



- 一度曲がってしまった USB プラグは使わない



- コネクター内部に液体や異物が入らないように注意する

コネクター部への接続



コネクター部に、指定品以外は接続しない。

火災・感電の原因となることがあります。

注意

オートテープカッターについて



指のケガ
に注意

電源を入れたときや印刷中は、プリンターヘッドやテープ通路付近に触れない。

オートテープカッターが動き、けがをする恐れがあります。

高温注意



高温注意

プリンターヘッドおよび周りの金属部分には触らない。

高温になるため、やけどをする恐れがあります。

本製品には、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局として、認証を受けた無線設備を内蔵しています。



Ⓡ 005-101762

JIS C 61000-3-2 適合品

本装置は、高調波電流規格「JIS C 61000-3-2」に適合しています。

本装置は、VCCI 協会の技術基準（クラス B）に適合しています。

使用上のご注意

本機を末ながくご愛用いただくために以下の点にご注意ください。

- 直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、静電気の発生しやすい場所、急激な温度変化がおこる場所、極端な低温下での使用は避けてください。使用温度範囲は、10℃～35℃です。
- 強い衝撃や大きな力を加えないようにご注意ください。
- プリンター部分にクリップやピンなどを落とさないでください。
- テープを無理に引き出したり、押し込んだりしないでください。
- テープ出口の周りに、カットされたテープがたまらないようにしてください。連続した印刷を繰り返し行くと、印刷されたテープが出口部にたまり、テープ出口の周りや製品内部にテープの切れ端が進入してしまう場合があります。「エラーの発生」や「テープカットが正しくできない」など故障の原因となりますので、「切れ端」をピンセットや綿棒などで取り除いてください。
- プリンターヘッドにゴミや異物が付着すると、印刷に横スジ状のドット抜けが発生する場合があります。この場合は、「お手入れの方法」(70 ページ) をご覧になり、プリンターヘッドやゴムローラーをきれいにしてください。
- 本機を直射日光などの強い光が当たる場所で使用した場合、本機内部にある光センサーが誤作動を起こしエラーメッセージを表示することがあります。強い光が当たらない場所でお使いください。
- 本機の性能を維持し、安定してお使いいただくために、テープと Lateco テープアダプターは必ずカシオ純正品をご使用ください。カシオ製以外のテープとテープアダプターをご使用になると、本機への悪影響や印刷品質の低下など本機本来の性能を発揮できない場合があります。カシオ製以外のテープとテープアダプターのご使用に起因する不具合への対応については、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。

■ 無線 LAN 機能の使用上のご注意

- ・この製品は、無線を利用しているため、周りの機器に影響を与えたり、影響を及ぼされる可能性があります。

使用周波数について

本機は 2.4GHz 帯周波数を使用しますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。

他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に留意してご使用ください。

本機は小電力データ通信システムの無線装置を内蔵しております。

使用している周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「他の無線局」と略す）が運用されています。

- ・本機を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
- ・万一、本機と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本機の使用場所を変えるか、または機器の使用を停止してください。
- ・その他、電波干渉が発生した場合などお困りのことが起きたときは、クイックスタートガイドに記載の「機能・操作・購入先に関するお問合せ先」までお問い合わせください。

周波数の見方について

無線 LAN

2.4DS/OF4
■■■■

この無線機は 2.4GHz 帯を使用します。変調方式として DSSS/OFDM 変調方式を採用し、与干渉距離は 40m 以下です。

無線機器としての利用について

本製品の無線機能は、この取扱説明書に記載している範囲内でお使いください。

それ以外の用途で使用して損害が生じた場合、当社では一切の責任を負いかねます。

磁場・静電気・電波障害について

電子レンジ付近など磁場、静電気、電波障害が発生するところでは本製品を使用しないでください。環境により電波が届かないことがあります。

また、2.4GHz 帯の電波を使用しているものの近くで使用すると双方の処理速度が落ちる場合があります。

仕向地について

- 本機の無線機能は、日本での利用を前提としています。日本国外での使用は、その国の電波関連規格等に違反するおそれがあり、当社では一切の責任を負いかねます。
- 本機は米国再輸出規制（EAR）の対象となり、米国禁輸国への輸出や持ち出しはできません。

当社では、無線 LAN によるデータ通信時に発生したデータおよび情報の漏洩について、一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。

■ ラベル貼り付け時のご注意

- ラベルを貼ることに適していない物、貼りにくい物があります。詳しくは、「ラベルが貼りにくいものは」（[54 ページ](#)）をご確認ください。

■ 個人情報について

- ラベル印刷ソフトで作成した名前、住所などは個人情報にあたりますので、取り扱いにはご注意ください。

個人情報とはお客様のお名前、ご住所、お電話番号、生年月日、といった特定の個人を識別することができるものを指します。

■ 本製品廃棄時のご注意

- 本製品は、各自治体の指示に従って廃棄をしてください。

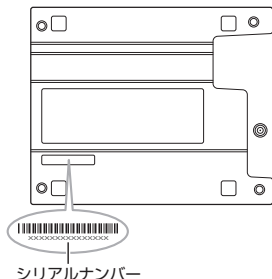
CASIO ID登録のおすすめ

最新ニュースや会員特典などをご提供する
カシオの会員サービスです。

<https://www.casio.com/jp/casio-id/>

本機に記載されている製品シリアルナンバー
(数字とアルファベットの組み合わせ 15
桁) は、CASIO ID に新規製品登録する際
に必要となります。電源を入れる前に控え
ておいてください。

製品シリアルナンバーは、本機底面に記さ
れています。



- CASIO ID への会員登録には、別途メールアドレスが必要です。
- 製品の紛失盗難時に“製品の特定”を保証するものではありません。
- 数字とアルファベットを間違えないようご注意ください。
「0」（ゼロ）と「O」（オー）・「Q」（キュー）、
「1」（イチ）と「I」（アイ）、
「8」（ハチ）と「B」（ビー）

取扱説明書について

取扱説明書は、以下の 2 種類をご用意しています。

■「KL-LE900 クイックスタートガイド」

印刷物として、本機に付属しています。

■「KL-LE900 取扱説明書」(本書)

ラベルの印刷方法について

- パソコン用ラベル印刷ソフト「LABEL DESIGN MAKER」
ソフトのトップページで「? ヘルプ」をクリックして、ヘルプをご覧ください。

- スマートフォン用ラベル印刷ソフト「LABEL DESIGN MAKER2」

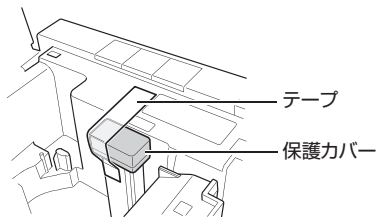
以下の「HOW TO」のページをご覧ください。

<https://www.casio.com/jp/label-writer/app/howto/>



ご使用前の準備

輸送時の損傷を防止するため、プリンター内部に保護カバーが付いています。本機ご使用前に、テープをはがして保護カバーを外してください。



- ネームランドテープまたは Lateco テープアダプターを本体にセットした状態で保護カバーを付けないでください。保護カバーが外れなくなり、故障や不具合の原因になります。

ラベル印刷の流れ

本機でラベル印刷するには、以下のどちらかの機器が必要です。

・パソコン（Windows・Mac） ・スマートフォン（iPhone・Android）

ラベル印刷ソフトをインストールする

購入後、初めて使うときは、パソコン、またはスマートフォンにラベル印刷ソフトをインストールします。

- ・パソコン用「LABEL DESIGN MAKER」 [46 ページ](#)
- ・スマートフォン用「LABEL DESIGN MAKER 2」 [55 ページ](#)



本機をパソコン、またはスマートフォンと接続する

- ・無線 LAN でパソコンやスマートフォンと接続する [26 ページ](#)
- ・USB ケーブルでパソコンと接続する [24 ページ](#)



ラベル印刷ソフトでラベルのデータを作る

- ・パソコンでデータを作る [47 ページ](#)
- ・スマートフォンでデータを作る [64 ページ](#)



印刷用のテープをセットして印刷する

- ・ネームランドテープをセットする [35 ページ](#)
- ・Lateco テープとテープアダプターをセットする [39 ページ](#)
- ・パソコンで印刷する [51 ページ](#)
- ・スマートフォンで印刷する [65 ページ](#)

ソフトをインストールする

本機では、ラベル印刷ソフトを使用して、ラベルを作成します。
以下の URL または QR コードから表示されたページの指示に従ってラベル印刷ソフトをインストールしてください。

ラベル印刷ソフトのダウンロード

- パソコン用「LABEL DESIGN MAKER」

<https://s.casio.jp/s/10177ja/>

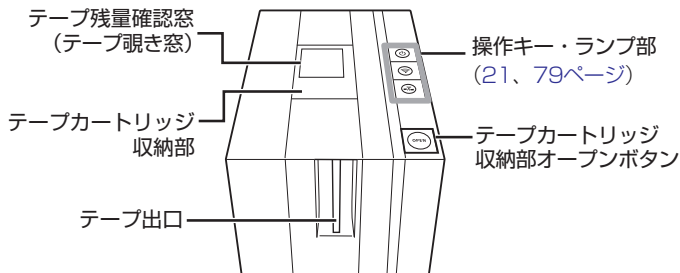
- スマートフォン用「LABEL DESIGN MAKER 2」



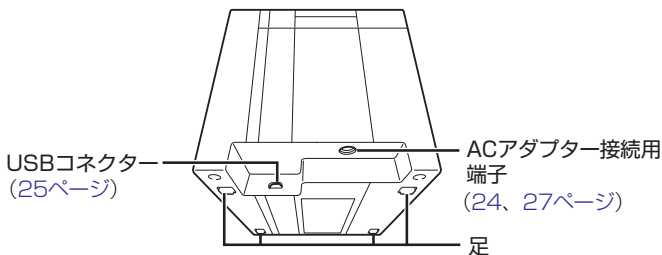
- 対応している OS やバージョンなど、動作環境については上記ダウンロード用ページでご確認ください。

各部の名前とはたらき

(正面)



(背面/底面)



■ 操作キー・ランプ部

 電源キー	- 電源を入れるとき、切るときに押す(22 ページ)。 - 電源を入れると、ランプが緑色に点灯する。 - 初期化をするときに約 7 秒以上押し続ける(45 ページ)。
 無線 LAN 切替キー	- 接続モードを切り替えるときに押す。押すたびに次のように切り替わる(29、32 ページ)。 OFF→アクセスポイントモード (AP) →クライアントモード (CLIENT) →OFF→・・・ - 簡単接続を行うときに約 3 秒以上押し続ける(28、31 ページ)。 - ランプの状態 両方とも消灯：OFF 「AP」点灯：アクセスポイントモード 「CLIENT」点灯：クライアントモード
 カット&フィードキー	- テープをカットするときに押す(53、66 ページ)。 - テープを送るときに約 2 秒以上押し続ける(52、66 ページ)。

電源を入れる・切る

本機の電源の入れかた・切りかたについて説明します。

■ 電源を入れるには

本機上面の  キーを押すと、電源が入って、電源ランプが緑色に点灯します。

- 電源を入れるには、事前に付属の AC アダプターと電源コードを接続する必要があります。接続方法については、「USB ケーブルで接続する（パソコンのみ）」（24 ページ）の手順 1～3 をご参照ください。

■ 電源を切るには

本機上面の  キーを押すと、電源が切れて、電源ランプが消灯します。

スリープ状態（ネットワークスタンバイ機能）について

USB 接続または無線 LAN 接続されている状態で、何も操作をしないで電源を入れたままにしておくと、約 6 分後、自動的にスリープ状態になり、電源ランプが緑色から橙色に変化します。これをネットワークスタンバイ機能といいます。

パソコンで印刷を実行すると、本機は自動的に起動し、印刷を行います。

- ネットワークスタンバイの状態ではオートパワーオフ機能は動きません。

オートパワーオフ（節電）機能について

USB 接続または無線 LAN 接続されていない状態で、何も操作をしないで電源を入れたままにしておくと、約 6 分後、電源は自動的に切れます。これをオートパワーオフ機能といいます。

再び本機を使うときは、 キーを押してください。

パソコンやスマートフォンと接続する

本機は以下の接続方法があります。環境や使い方によって接続の方法をお選びください。



- ・「無線 LAN 接続」と「USB ケーブル接続」を同時に有効にすることはできません。

■ USB ケーブルでパソコンと接続する



⇒24 ページ

■ 無線 LAN でパソコンやスマートフォンと接続する



ルーターを使用して接続する

⇒ クライアントモード
(26 ページ)

ルーターを使用しないで、接続する

⇒ アクセスポイントモード
(27 ページ)

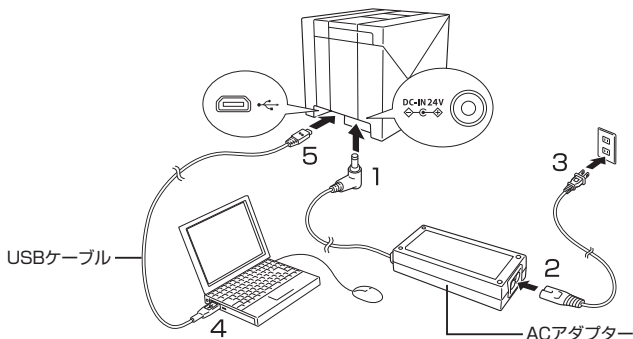
USBケーブルで接続する（パソコンのみ）



- 必ずラベル印刷ソフト「LABEL DESIGN MAKER」をパソコンにインストールした後に操作してください（46 ページ）。

取り付ける

1. AC アダプターのプラグを本機の AC アダプター接続用端子に差し込みます。
2. AC アダプターに電源コードを接続します。
3. 電源コードのプラグをご家庭のコンセントに差し込みます。



- 電源プラグは必ず AC100V のコンセント（通常の家庭用コンセント）に差し込んでください。
- 指定の AC アダプター以外は使用しないでください。
- 付属の電源コードは本機以外には使用しないでください。

4. パソコンを起動してから、パソコンの USB ポートに、付属の USB ケーブルを接続します。



- 必ずパソコン本体の USB ポートに接続してください。パソコン本体以外の USB ポートでは正常に動作しない場合があります。パソコン本体の USB ポートに接続した場合でも、相性により認識されないことがあります。その場合は、別のポートに差し替えてください。
- 充電用の USB ケーブルは使用できません。

5. 本機の USB コネクタに USB ケーブルを接続します。

6. 本機の キーを押して、電源を入れます。

取り外す

1. 本機の キーを押して、電源を切ります。

2. USB ケーブルをパソコンと本機から抜きます。

3. AC アダプターのプラグをコンセントと本機から抜きます。



- 印刷中に AC アダプター、USB ケーブルを取り外さないでください。故障の原因となります。
- 通信中には AC アダプターのプラグ、USB ケーブルのプラグに触れないでください。静電気などにより通信が遮断されることがあります。

無線LANで接続する

USB ケーブルでパソコンと本機を接続する以外に、無線 LAN でパソコンやスマートフォンと本機を接続できます。

無線 LAN のモード

本機の無線 LAN 機能には、「クライアントモード」と「アクセスポイントモード」があります。

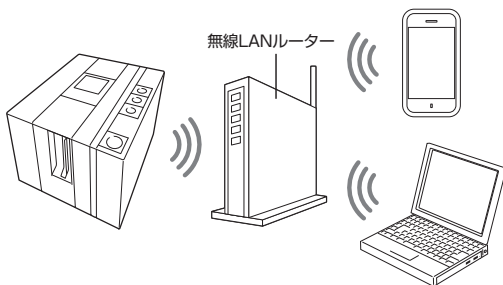
- アクセスポイントモードで接続中は、ネットワークの通信（メール送受信など）ができないので、クライアントモードでの接続をおすすめします。
- パソコンの無線 LAN 機能を使うときは、有線 LAN を切断しておいてください。（パソコンを有線 LAN 接続にしていると、接続できないことがあります。）

■ クライアントモード

本機をネットワークプリンターとして無線 LAN で接続します。

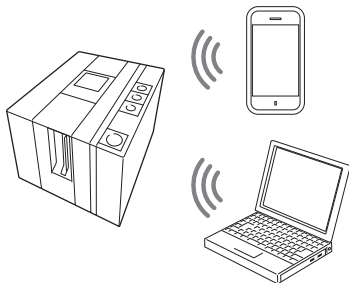
本機はクライアント（子機）として動作するため、無線 LAN ルーターまたは無線 LAN アクセスポイントが必要です。

無線 LAN ルーターまたは無線 LAN アクセスポイントを経由して、パソコンやスマートフォンと接続します。



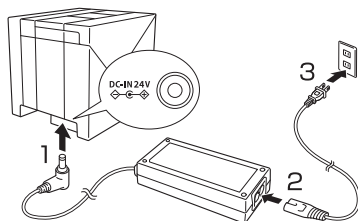
■ アクセスポイントモード

本機とパソコンやスマートフォンを、直接、無線 LAN で接続します。
本機がアクセスポイントとして動作するため、無線 LAN ルーターまたは無線 LAN アクセスポイントの環境がなくても使用することができます。



接続の準備をする

1. AC アダプターのプラグを本機の AC アダプター接続用端子に差し込みます。
2. AC アダプターに電源コードを接続します。
3. 電源コードのプラグをご家庭のコンセントに差し込みます。





- 電源プラグは必ず AC100V のコンセント（通常の家庭用コンセント）に差し込んでください。
- 指定の AC アダプター以外は使用しないでください。
- 付属の電源コードは本機以外には使用しないでください。

4. 本機の $\text{\textcircled{P}}$ キーを押して、電源を入れます。

パソコンと接続する場合

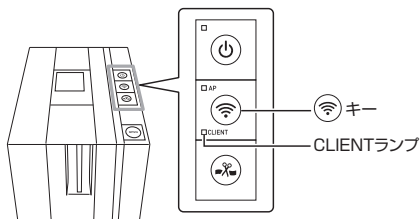
■ クライアントモードで接続する

お使いの無線 LAN 環境に、本機をクライアント（子機）として接続して使用します。無線 LAN ルーターまたは無線 LAN アクセスポイントを経由して、パソコンと接続します。



1. 本機の $\text{\textcircled{W}}$ キーを、3 秒以上押してから離します。

- 本機が簡単接続の待機中となり、CLIENT ランプが緑色で速く 2 回点滅します（79 ページ）。



2. 約2分以内に、無線 LAN ルーター／アクセスポイントの WPS (Wi-Fi Protected Setup) ボタンを押します。

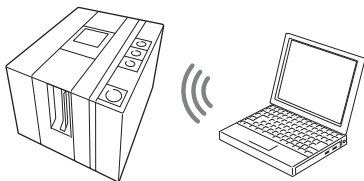
- 無線 LAN ルーター／アクセスポイントが WPS 待機中になります。
- WPS ボタンの操作などについては、無線 LAN ルーター／アクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。

3. 接続が完了すると、本機の CLIENT ランプが緑色で点灯します。

- 手動で設定する場合は、パソコン用ソフトの「設定」 - 「無線 LAN 設定」から「接続先を選択して接続する」を選び、表示される内容にしたがって操作してください。

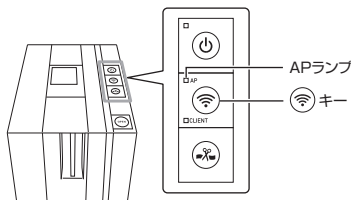
■ アクセスポイントモードで接続する

本機とパソコンを、直接、無線 LAN で接続します。本機がアクセスポイントとして動作するため、無線 LAN の環境がなくても、使用することができます。



1. 本機の キーを押して、アクセスポイントモード (AP) を ON にします。

-  キーを押すたびに OFF → アクセスポイントモード (AP) → クライアントモード (CLIENT) → OFF の順に切り替わります。
- AP ランプが緑色で点滅します (79 ページ)。



2. パソコン側で、無線 LAN の接続先として本機を指定します。

- 本機の SSID（購入時）：CASIO_KLEPC46_AP
- SSID が表示されない場合は、本機の初期化を行なってください（[45 ページ](#)）。

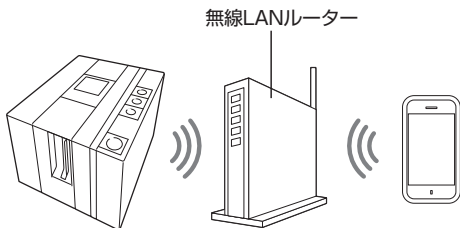
3. 接続が完了すると、本機の AP ランプが緑色で点灯します。

- 必要に応じて、パスフレーズ等の無線 LAN 設定を変更できます。パソコン用ソフトの「設定」-「無線 LAN 設定」-「アクセスポイントモードで接続する」で設定してください。

スマートフォンと接続する場合

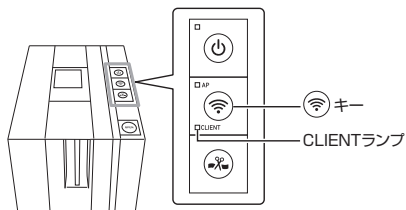
■ クライアントモードで接続する

お使いの無線 LAN 環境に、本機をクライアント（子機）として接続して使います。無線 LAN ルーターまたは無線 LAN アクセスポイントを経由して、スマートフォンと接続します。



1. 本機の キーを、3 秒以上押してから離します。

- 本機が簡単接続の待機中となり、**CLIENT** ランプが緑色で速く 2 回点滅します (79 ページ)。



2. 約 2 分以内に、無線 LAN ルーター／アクセスポイントの WPS (Wi-Fi Protected Setup) ボタンを押します。

- 無線 LAN ルーター／アクセスポイントが WPS 待機中になります。
- WPS ボタンの操作などについては、無線 LAN ルーター／アクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。

3. 接続が完了すると、本機の **CLIENT** ランプが緑色で点灯します。

4. スマートフォンの設定で、無線 LAN の接続先としてルーターを指定します。

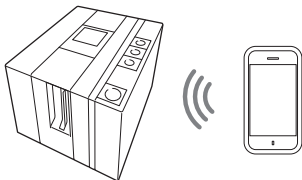
5. スマートフォン用ソフトで接続するプリンターを設定します。

「スマートフォンでラベルを印刷する」(55 ページ) をご覧ください。

- 本機のプリンター名 (購入時) : CASIO_KLE_LP46

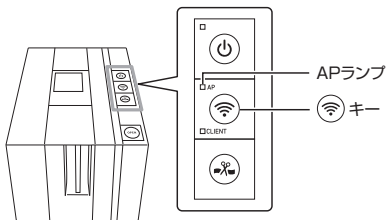
■ アクセスポイントモードで接続する

本機とスマートフォンを、直接、無線 LAN で接続します。本機がアクセスポイントとして動作するため、無線 LAN の環境がなくても、使用することができます。



1. 本機の キーを押して、アクセスポイントモード (AP) を ON にします。

-  キーを押すたびに OFF → アクセスポイントモード (AP) → クライアントモード (CLIENT) → OFF の順に切り替わります。
- AP ランプが緑色で点滅します (79 ページ)。



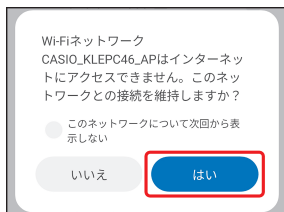
2. スマートフォンの設定で、無線 LAN の接続先として本機を指定します。

- 本機の SSID (購入時) : CASIO_KLEPC46_AP
- SSID が表示されない場合は、本機の初期化を行なってください (45 ページ)。

iOS の場合



Android の場合



- お使いのスマートフォンによっては、表示内容が異なる場合や上の「Wi-Fi ネットワーク」画面が表示されない場合があります。

3. 接続が完了すると、本機の AP ランプが緑色で点灯します。

4. スマートフォン用ソフトで接続するプリンターを設定します。

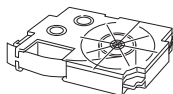
「スマートフォンでラベルを印刷する」(55 ページ) をご覧ください。

- 本機のプリンター名 (購入時) : CASIO_KLE_LP46

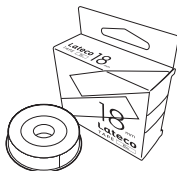
使えるテープについて

本機では、「ネームランドテープ」と「Lateco テープ」に印刷することができます。

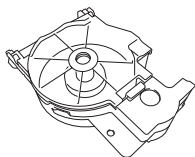
ネームランドテープ



Latecoテープ



Lateco
テープアダプター



各テープの取り付けや取り外しの手順については、以下の内容をご覧ください。

- ネームランドテープを取り付ける/取り外す (35 ページ)
- Lateco テープとテープアダプターを取り付ける/取り外す (39 ページ)

ネームランドテープを取り付ける/取り外す

付属品および別売のネームランドテープ（テープカートリッジ）をお使いください。

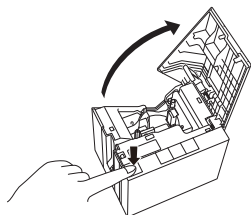
- 本機でご使用になれるテープ幅は、3.5mm・6mm・9mm・12mm・18mm・24mm・36mm・46mm です。
- ネームランドテープの最新情報は、以下の URL からご確認ください。

<https://www.casio.com/jp/label-writer/nameland-options/>

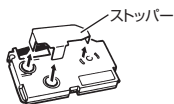
ネームランドテープを取り付ける

1. 電源キー  を押して、電源を切ります。

2. テープカートリッジ収納部オープンボタンを押して、カバーを開けます。

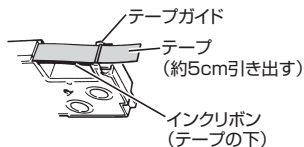


3. ネームランドテープについているストッパーを取り外します。



4. テープとインクリボンの状態を確認します。

- テープの先が曲がっていない（曲がっていたらハサミで曲がった部分をカットする）
- テープの先がテープガイドを通っている
- インクリボンがたるんでいない



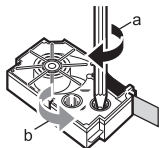


- ・一度引き出したテープを戻すことはできません。
- ・無理に引き出さないでください。インクリボンが切れるなど、故障の原因になります。
- ・インクリボンがたるんだままネームランドテープをセットすると、インクリボンが切れるなど、故障の原因になります。

インクリボンがたるんでいたら、たるみを取ります

インクリボンがたるんでいたら、aのように、右上の軸をえんぴつなどで矢印方向に回します。bの方向に左下の軸が回り始めるまで右上の軸を回してください。

このとき、テープはいっしょに動きません。

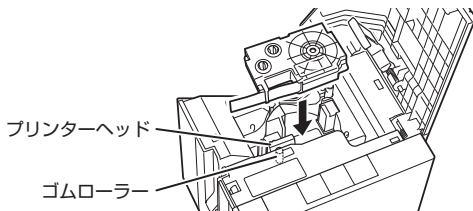


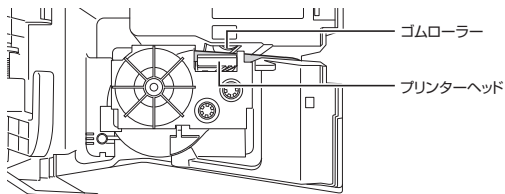
5. ネームランドテープをセットします。

- ・インクリボンが引っかからないように注意しながら、テープとインクリボンがプリンターヘッドとゴムローラーの間を通るように取り付けます（下図）。
- ・以下の点にご注意ください。
 - テープをテープガイドから外さない
 - テープをゴムローラーに引っ掛けない



- ・正しくセットしないと、リボン切れの原因となります。





- テープが正しくセットされていないと、テープに関するエラーメッセージが表示されて印刷できない場合があります。その場合は、もう一度テープを入れ直してください。

6. カバーを閉じます。

- カバーは、カチッと音がするまでしっかりと閉めてください。
- ネームランドテープをセットしたら、テープを引き出したり押し込んだりしないでください。

7. 電源キー を押して、電源を入れます。

8. キーを押して、余分なテープをカットします。

■ カットラベル、布タグテープ使用時のご注意

- カットラベル使用時は、以下の URL または右記の QR コードにある説明書をご覧ください。

<https://s.casio.jp/s/10238ja/>



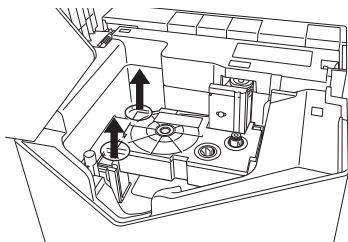
- 布タグテープ使用時は、以下の URL または右記の QR コードにある説明書をご覧ください。

<https://s.casio.jp/s/10269ja/>



ネームランドテープを取り外す

1. 電源キー  を押して、電源を切ります。
2. テープカートリッジ収納部オープンボタンを押して、カバーを開けます。
3. 下の図の矢印の部分を持って、ネームランドテープを取り外します。
 - 印刷直後は、プリンターヘッドが熱くなるため、十分に時間を置いてからネームランドテープを取り出してください。



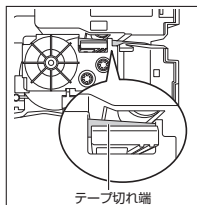
- 当社では「廃棄物ゼロ」を実現するため、使用済みのネームランドテープ（テープカートリッジ）を回収/分解し、再資源化しております。

https://www.casio.co.jp/csr/environment/recycle_collect/tape/

テープを使い切った後は...

テープガイドに残ったテープ切れ端を確実に取り除いてから、新しいテープをセットしてください。

切れ端が残ったまま使用を継続すると、テープ詰まりなど、故障の原因になります。



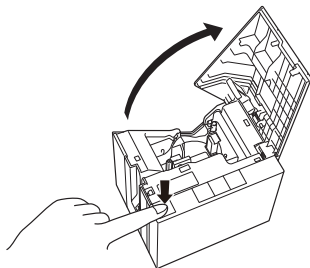
Lateco テープとテープアダプターを 取り付ける/取り外す

付属品の Lateco テープと Lateco テープアダプター、および別売のテープをお使いください。

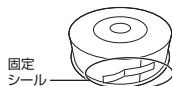
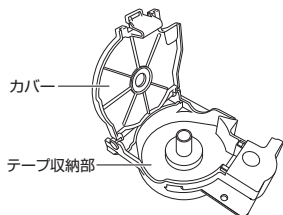
- 本機でご使用になれるテープ幅は、6mm・9mm・12mm・18mm・24mm です。
- 本機では、以下の別売品を使用することはできません。
 - テープ : 15m 巻きテープ (以下の型番)
XB-9WEL/XB-9MXL/XB-9YWL/XB-12WEL/
XB-12MXL/XB-12YWL/XB-18WEL/XB-18MXL/
XB-18YWL
 - テープアダプター : TA-6/TA-9/TA-12/TA-18/TA-24
- 破損したテープアダプターを使用すると、印字不良の原因となります。そのまま使用しないで、「修理に関するお問合せ先」(クイックスタートガイドに記載) にご相談ください。

Lateco テープとテープアダプターを取り付ける

1. 電源キー  を押して、電源を切ります。
2. テープカートリッジ収納部オープンボタンを押して、カバーを開けます。

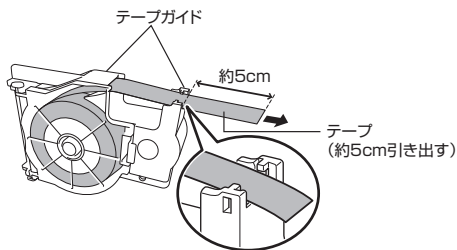


3. 使用するテープ幅専用のテープアダプターのカバーを開けます。



新しい Lateco テープを使用する場合は、テープ先端の固定シールをテープから確実に取り外してください。

4. テープ先端をテープガイドに通し、テープを約 5cm 引き出してテープアダプターにセットします。

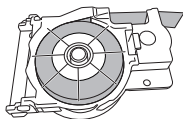


- 無理に引き出さないでください。テープが切れるなど、故障の原因になります。

5. Lateco テープの状態を確認します。

- テープの先が曲がっていない (曲がっていたらハサミで曲がった部分をカットする)
- テープの向きが合っている

6. テープアダプターのカバーをカチッと音がするまで閉めます。



7. テープアダプターを本体にセットします。

- Lateco テープの先端を指で持って (図 a) 内部の部品に引っかからないように注意しながら、テープがプリンターヘッドとゴムローラーの間を通るように取り付けます (図 b)。
- 以下の点にご注意ください。
 - テープをテープガイドから外さない
 - テープをゴムローラーに引っ掛けない

重要 ・ 正しくセットしないと、テープ切れの原因となります。



図 a

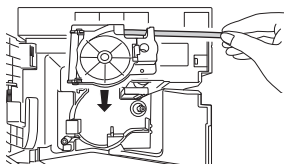
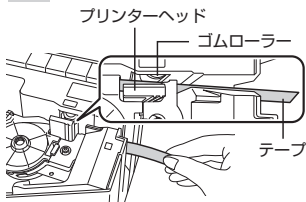
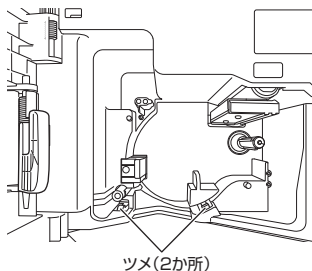


図 b



本体とテープアダプターの手前にあるツメを合わせて、テープアダプターはカチッと音がするまで奥に押し込んでください。



- テープが正しくセットされていないと、テープに関するエラーメッセージが表示されて印刷できない場合があります。その場合は、もう一度テープを入れ直してください。

8. カバーを閉じます。

- カバーは、カチッと音がするまでしっかりと閉めてください。
- テープアダプターをセットしたら、テープを引き出したり押し込んだりしないでください。

9. 電源キー を押して、電源を入れます。

10. キーを押して、余分なテープをカットします。

Lateco テープについてのご注意

- テープをセットしたまま長期間放置すると、テープに跡がついたり、粘着性能がおちたり、正常に印刷できない場合があります。長期間使用しない場合は、本体からテープを取りはずして保管してください。
- 使用しないテープは、ビニール袋および箱に入れて保管してください。
- このテープは、ラミネートサーマルのため、次の場所ではテープが変色する可能性がありますので使用を避けてください。
 - 窓際など直射日光を受ける場所や屋外
 - 高温や雨、水のかかる場所
- 印刷面を爪や硬い金属などで強くこすらないでください。
- このテープを長期間の表示に使用する場合は、変色する可能性がありますのでご注意ください。
- 炎天下の自動車内に放置しないでください。
- 高温、湿気、直射日光は避けて保管してください。
- 変色のおそれがありますので、開封後はなるべく早くご使用ください。
- 光のあたる場所に貼り付けて放置すると、環境によっては変色や退色が発生することがあります。

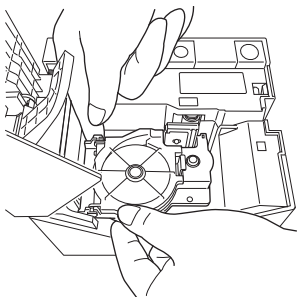
Lateco テープの台紙について

使用中にテープの巻きが緩んでばらけないよう、テープ下面に台紙が付いています。

- 台紙をはがしてしまうとテープがばらけてしまうので注意してください。

テープアダプターを取り外す

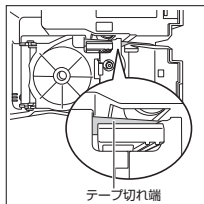
1. 電源キー ⏻ を押して、電源を切ります。
2. テープカートリッジ収納部オープンボタンを押して、カバーを開けます。
3. テープアダプターを取り外します。
 - 印刷直後は、プリンターヘッドが熱くなるため、十分に時間をおいてからテープアダプターを取り出してください。



テープを使い切った後は...

テープガイドに残ったテープ切れ端を確実に取り除いてから、新しいテープをセットしてください。

切れ端が残ったまま使用を継続すると、テープ詰まりなど、故障の原因になります。



設定の初期化

本機の設定を初期状態（購入時の状態）に戻すことができます。



- ・初期化を行なうと、本機に登録した無線 LAN の設定情報が初期状態（購入時の状態）に戻ります。
- ・印刷中は、初期化できません。

1. 本機の電源が入っていることを確認します。
2. 電源ランプ、AP ランプと CLIENT ランプの色が緑→橙→緑→橙…と交互に点滅し始めるまで、電源キー  を約7秒以上押し続けます（79 ページ）。

初期化が完了すると電源ランプが緑色で点灯し、AP ランプと CLIENT ランプは消灯します。

パソコンでラベルを印刷する

本機とパソコンを接続して、パソコン側の操作でラベルを作成・印刷できます。

- ・パソコンとスマートフォンから本機を同時に操作すること、あるいはどちらかが割り込んで操作することはできません。

■ パソコン使用時のラベル印刷の流れ

1. パソコン用ラベル印刷ソフトをインストールする（このページ）
2. パソコンと USB ケーブル（24 ページ）または無線 LAN（28 ページ）で接続する
3. ラベルを作成する（47 ページ）
4. 印刷する（51 ページ）

パソコン用ラベル印刷ソフトをインストールする

■ パソコン用ラベル印刷ソフト「LABEL DESIGN MAKER」

以下の URL から、パソコンにダウンロードしてください。



<https://s.casio.jp/s/10177ja/>

表示されるページの指示に従ってソフトをインストールしてください。

- ・対応している OS やバージョンなど、動作環境については上記ダウンロード用ページでご確認ください。
- ・ソフトのアップデート状況によって、アイコンのデザインが異なる場合があります。

ラベルを作成する

ラベル印刷ソフト「LABEL DESIGN MAKER」で印刷用のデータを作成します。

ここでは、自由に文字を配置してラベルを作成する方法（新しいラベルを作成）を例に説明します。

- ソフトのより詳しい操作方法については、トップページの「? ヘルプ」をクリックして表示されるヘルプページをご覧ください。

例)「小麦粉」という文字を入力して、保存する

1. 本機とパソコンを USB ケーブルまたは無線 LAN で接続します。

- USB ケーブルでの接続（24 ページ）
- 無線 LAN での接続（26 ページ）

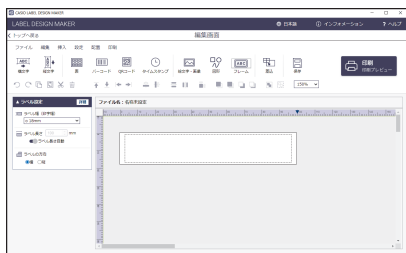
2. 「LABEL DESIGN MAKER」を起動します。



3. 「新しいラベルを作成」をクリックします。

- ソフトを初めて起動するときは、接続した機種を選択する画面が表示されます。ネームランドテープ装着時は「KL-LE900 (XR)」を、Lateco テープ装着時は「KL-LE900 (XB)」を選びます。

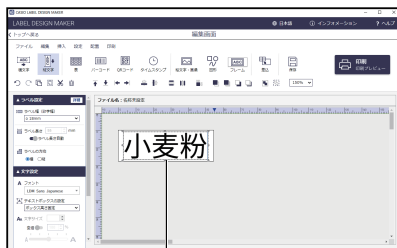
- ソフトをすでに起動したことがある場合は、新規のラベル編集画面が表示されます。



4. ツールバーの「横文字」ボタンをクリックします。
または、メニューバーの「挿入」から「横文字」をクリックします。



5. テキストボックスに文字を入力します。
- 入力中に「Enter」キーで改行すると、複数行入力できます。



テキストボックス

6. ツールバーの「保存」ボタンをクリックします。

- ・メニューバーから「ファイル」→「保存」の順にクリックしても同様です。



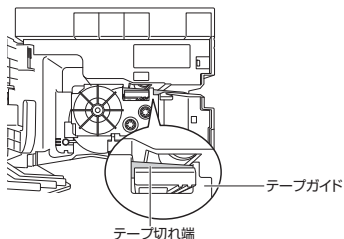
- ・「ラベルを保存する」画面が表示されます。画面の説明に沿って、ラベルデータを保存します。
- ・保存したラベルデータは、トップページの「保存したラベルから作成」から読み込むことができます。

印刷時のご注意

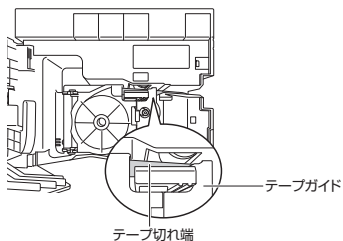
- ・長いラベルの印刷や、連続した印刷の際など、印刷の途中でテープがなくならないように十分残量のあるテープやテープカートリッジをご使用ください。
- ・また、テープが終了したカートリッジは、そのままにしないで、新しいテープカートリッジと交換してください。
- ・新しいテープを使用するときや、テープを交換したときのご注意
印刷の前に、を押して、余分なテープをカットしてください。
- ・印刷中に、電源を切らないでください。
- ・印刷中に、テープカートリッジ収納部のカバーを開けないでください。
- ・印刷中に出てきたテープは、「自動的にカットされる」または「印刷が終了する」まで触らないでください。
- ・特に短いラベルを印刷した場合は、テープ先端の余白が長めになることがあります。
- ・テープ出口の周りに、カットされたテープがたまらないようにしてください。
カットされたテープが出口をふさいでしまうと
 - テープが詰まる
 - 正しく印刷されない
 - 正しくカットされないなど、故障や不具合の原因になります。

- テープを使い切った後は、テープガイドに残ったテープ切れ端を確実に取り除いてから、新しいテープをセットしてください。
切れ端が残ったまま使用すると、テープ詰まりなど、故障の原因になります。

ネームランドテープ



Lateco テープアダプター



印刷する

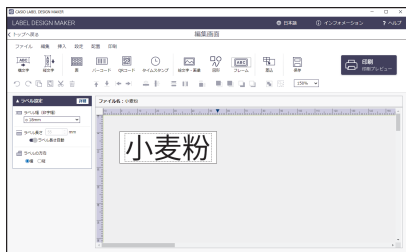
パソコン用ラベル印刷ソフト「LABEL DESIGN MAKER」で印刷用のデータを印刷します。



- マグネットテープをセットしているときは、「LABEL DESIGN MAKER」で印刷モードを「マグネットテープ」に指定してから印刷します。
- アイロン布テープ、熱収縮チューブ、マグネットテープをセットしているときは、オートカットの方法を「カットしない」に設定します。

本機にテープを取り付けてから、印刷してください。テープの取り付けについては、「ネームランドテープを取り付ける」(35 ページ) または「Lateco テープとテープアダプターを取り付ける」(39 ページ) をご覧ください。

1. 「LABEL DESIGN MAKER」を起動し、印刷したいラベルを表示します。



2. ツールバーの【印刷】ボタンをクリックします。

- メニューバーから「印刷」→「印刷」の順にクリックしても同様です。



3. 印刷プレビュー画面が表示されたら必要な設定をして [OK] ボタンをクリックします。

- 印刷プレビュー画面の設定項目の詳細は、トップページの「?ヘルプ」からご確認ください。
 - 「機種名」で、ネームランドテープ装着時は「KL-LE900 (XR)」を、Lateco テープ装着時は「KL-LE900 (XB)」を選びます。
 - 印刷が始まります。
- 通信環境や使用する端末によって、印刷に時間がかかる場合があります。
 - 電源ランプが赤色で点滅し続けている場合は、テープカートリッジまたはテープアダプターを確認してください（テープが巻き込まれたり、詰まっていないかなど）。
 - 黒い部分の多い文字を一度に印刷すると、きれいに印刷できない場合があります。枚数を少なくするか、時間をおいてから印刷してください。または印刷濃度を下げてください。

印刷を中止する

印刷を途中で止めるときは、印刷中に本機の  を押します。

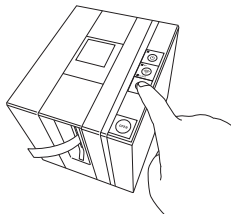
- 印刷が止まった後はテープをカットしてください。カットの方法については、「テープをカットする」(53 ページ) をご覧ください。

テープを空送りする

印刷する前や印刷した後に、テープを白紙で送ることができます。

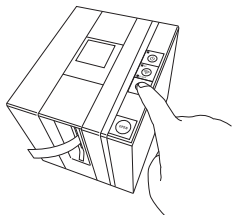
1. を約2秒以上押し続けます。

テープが一定量送られます。



テープをカットする

1. を押します。



- テープは、カットしたら取り除いてください。
- 印刷がすべて終わったことを確かめてから、テープをカットしてください。

アイロン布テープ、熱収縮チューブ、マグネットテープや布タグテープについて

特殊な処理をしてあるテープです。

カットするときは、下記の手順に従ってハサミなどをお使いください。

アイロン布テープや布タグテープは、必ず、布などを切る裁ちばさみをお使いください。

なお、本機のカッターでカットすると、カッター部分の寿命が短くなることがあります。ご注意ください。

1. オートカットの方法を「カットしない」に設定してから、印刷します

2. テープ送りをします

- 詳しくは「テープを空送りする」(52 ページ) をご覧ください。

3. テープを取り出し、ハサミなどを使ってカットします

- ご使用後は、必ず本機から取り出して保管してください。

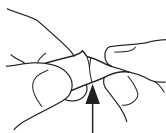
ラベルを貼る

1. 必要に応じて、ハサミなどで好きな大きさ・形にします。

2. ラベルの裏をはがして、貼ります。

● ハーフカット部分からはがすとき

ハーフカット部分をゆっくりとひねるよう
にして、テープを台紙からはがします。



● フルカットされたラベルをはがすとき

ラベルの角を折り曲げると、はがしやすくなります。



- 一度貼ったラベルをはがすと、貼っていた場所にテープのノリが残ることがあります。



- 次のようなものや場所にラベルを貼らないでください。
 - 直射日光や雨が当たるもの
 - 人や動物の体
 - 他人の家の塀や電柱など
 - 電子レンジで加熱に使う容器
- ハンドクリーム等を塗った手や指でラベルの粘着面を触ると、はがれやすくなる原因になりますのでご注意ください。

ラベルが貼りにくいものは

- ・ 表面がざらざらしているところ
- ・ 表面に水や油、ホコリなどが付いているところ
- ・ 特殊なプラスチック材料（シリコン系・PP 材など）

スマートフォンでラベルを印刷する

本機とスマートフォンを接続して、スマートフォン側の操作でラベルを作成・印刷できます。

- ・スマートフォンとパソコンから本機を同時に操作すること、あるいはどちらかが割り込んで操作することはできません。

■ スマートフォン使用時のラベル印刷の流れ

1. スマートフォン用ラベル印刷ソフトをインストールする（このページ）
2. スマートフォンと無線 LAN で接続する（30 ページ）
3. ラベルを作成する（64 ページ）
4. 印刷する（65 ページ）

スマートフォン用ラベル印刷ソフトをインストールする

■ スマートフォン用ラベル印刷ソフト「LABEL DESIGN MAKER 2」

以下の QR コードから、スマートフォンにダウンロードしてください。



- ・対応している OS やバージョンなど、動作環境については上記ダウンロード用ページでご確認ください。
- ・ソフトのアップデート状況によって、アイコンのデザインが異なる場合があります。

スマートフォンでソフトを起動する

ソフトを起動する前に、本機とスマートフォンを無線 LAN で接続してください。詳しくは「無線 LAN で接続する」(26 ページ)をご覧ください。

- ・必ずラベル印刷ソフト「LABEL DESIGN MAKER 2」をスマートフォンにインストールした後に操作してください。

■ ソフトを初めて起動する場合 (iOS)

操作手順は、iOS 16.5 をもとにしています。

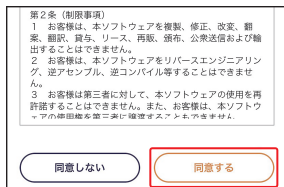
1. 本機とスマートフォンを無線 LAN で接続します (30 ページ)。
2. 「LABEL DESIGN MAKER 2」を起動します。

- ・通知設定の許可が求められます。



3. 通知の設定方法を指定します。

- ・ご使用目的に応じて「許可」または「許可しない」をタップしてください。



4. 「ご使用の条件」を確認して「同意する」をタップします。

お使いのプリンターモデルを
選択してください

KL-LE900

KL-SP100

完了

5. 「KL-LE900」を選択した後、「完了」をタップします。

ネームランドテープ

3.5mm～46mm幅のテープを利用できます。
用途に合わせて、いろいろなテープを選べます。

※ネームランドテープの詳細は [こちら](#)

ラテコテープ

6mm～24mm幅のテープを利用できます。
印刷はじめの余白を、短く抑えることができます。
また、画像はモノクロ8階調で印刷可能です。

※ラテコテープの詳細は [こちら](#)

完了

6. 使用するテープの種類を選択した後、「完了」をタップします。



7. 「いますぐ接続する」をタップします。

- ・ローカルネットワーク接続の許可が求められます。



8. 「許可」をタップします。



9. で使用になるプリンター名をタップします。

本機の電源ランプが緑色に数回点滅し、「プリンターと接続されました」が表示された後、ホーム画面（64 ページ）が表示されます。

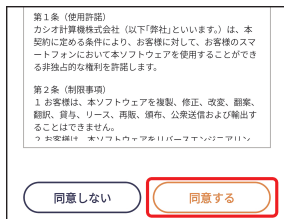
- 「プリンターが見つかりませんでした」と表示された場合は、本機とスマートフォンが無線 LAN と接続されているか確認してください（30 ページ）。接続されていたら、「再検索」ボタンをタップして再度プリンターを検索してください。



■ ソフトを初めて起動する場合（Android）

操作手順は、Android13 をもとにしています。

1. 本機とスマートフォンを無線 LAN で接続します（30 ページ）。
2. 「LABEL DESIGN MAKER 2」を起動します。



3. 「ご使用の条件」を確認して「同意する」をタップします。

お使いのプリンターモデルを
選択してください

KL-LE900

KL-SP100

完了

4. 「KL-LE900」を選択した後、「完了」をタップします。

ネームランドテープ 

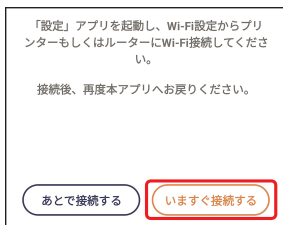
3.5mm～46mm幅のテープを利用できます。
用途に合わせて、いろいろなテープを選べます。
※ネームランドテープの詳細はこちら

ラデコテープ

6mm～24mm幅のテープを利用できます。
印刷はしめの余白を、短く抑えることができます。
また、画像はモノクロ8階調で印刷可能です。
※ラデコテープの詳細はこちら

完了

5. 使用するテープの種類を選択した後、「完了」をタップします。



6. 「いますぐ接続する」をタップします。



7. ご使用になるプリンター名をタップします。

「プリンターと接続されました」が表示された後、ホーム画面（64 ページ）が表示されます。

- プリンターが見つかりませんでした」と表示された場合は、本機とスマートフォンが無線 LAN と接続されているか確認してください（30 ページ）。接続されていたら、「再検索」ボタンをタップして再度プリンターを検索してください。



- 通知の許可が求められた場合は、ご使用目的に応じて「許可」または「許可しない」をタップしてください。

■ ソフトをすでに起動したことがある場合

1. 電源キー を押して、電源を入れます。

電源ランプが点灯します。

2. 「LABEL DESIGN MAKER 2」を起動します。

ホーム画面が表示されます。

3. 設定タブ (⦿⦿) をタップします。

「設定」画面が表示されます。

4. 「プリント設定」をタップします。

「プリント設定」画面が表示されます。

5. の「接続」をタップします。

「プリンターが見つかりました」と、プリンター名「CASIO_KLE_LP46」が表示されます。

- ・「プリンターが見つかりませんでした」と表示された場合は、「再検索」ボタンをタップして再度プリンターを検索してください。

6. プリンター名をタップして、本機を選択します。

- ・本機を選択すると、本機の電源ランプが数回点滅します。
- ・接続が完了すると、「プリント設定」画面に戻り、接続したプリンターが表示されます。

■「Label Design Maker 2」 ホーム画面

「LABEL DESIGN MAKER 2」が正しくインストールされると、以下のホーム画面が表示されます。



ラベルを作成する

ラベルの作成方法については、以下の「HOW TO」のページをご覧ください。

<https://www.casio.com/jp/label-writer/app/howto/>



印刷時のご注意

49 ページの「印刷時のご注意」をご覧ください。

印刷する

「LABEL DESIGN MAKER 2」で印刷します。

ラベルの印刷方法については、以下の「HOW TO」のページをご覧ください。

<https://www.casio.com/jp/label-writer/app/howto/>



- 「テープの種類」で「ラテコテープ」を選択したときは、マグネットテープに印刷はできません。
マグネットテープに印刷するときは、「ネームランドテープ」を選択してください。
- アイロン布テープ、熱収縮チューブ、マグネットテープをセットしているときは、オートカットの方法を「カットしない」（68 ページ）に設定します。

本機にテープを取り付けてから、印刷してください。テープの取り付けについては、「ネームランドテープを取り付ける」（35 ページ）または「Lateco テープとテープアダプターを取り付ける」（39 ページ）をご覧ください。

印刷を中止する

印刷を途中で止めるときは、印刷中に本機のⓈを押します。

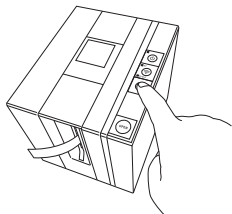
- 印刷が止まった後はテープをカットしてください。カットの方法については、「テープをカットする」（66 ページ）をご覧ください。

テープを空送りする

印刷する前や印刷した後に、テープを白紙で送ることができます。

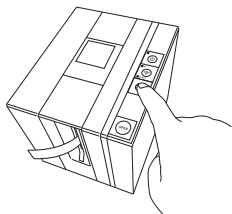
1.  を約2秒以上押し続けます。

テープが一定量送られます。



テープをカットする

1.  を押します。



- ・テープは、カットしたら取り除いてください。
- ・印刷がすべて終わったことを確かめてから、テープをカットしてください。

アイロン布テープ、熱収縮チューブ、マグネットテープや布タグテープは、カットできません。詳しくは、「アイロン布テープ、熱収縮チューブ、マグネットテープや布タグテープについて」(53 ページ)をご覧ください。

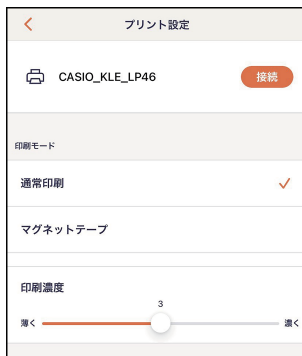
ラベルを貼る

54 ページの「ラベルを貼る」をご覧ください。

設定を変える

印刷の設定は、「プリント設定」画面で変更できます。

1. 「LABEL DESIGN MAKER 2」のホーム画面から設定タブ (○○○) をタップします。
 - ・ラベルを編集集中に設定を変更する場合は、ソフト画面の ⚙️ をタップします。
2. 「テープの種類」をタップして、設定を変更したいテープの種類をタップします。
3. 「プリント設定」をタップします。
「プリント設定」画面が表示されます。



■ 印刷モードを選択する（印刷モード）※

マグネットテープ以外に印刷する場合は、「通常印刷」をタップします。

マグネットテープに印刷する場合は、「マグネットテープ」をタップします。

※ 手順 2 の「テープの種類」で「ネームランドテープ」を選択したときのみ表示されます。

■ 印刷の濃さを指定する（印刷濃度）

設定数値が大きいほど濃く印刷されます。

■ オートカットの方法を選択する（オートカットの方法）

通常、テープは印刷後に自動的にカットされます（オートカット）。手動によるテープカットの方法については、「テープをカットする」（66 ページ）をご覧ください。

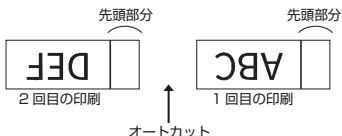
方法	説明
ハーフカット/フルカット	シールにのみ切り込みを入れて、台紙からシールをはがしやすくした後に、テープをカットします。 
フルカットのみ	テープをカットします。 • シールに切り込みは入れません。
カットしない	テープをカットしません。

■ 続けて印刷する（続けて印刷）

続けて別の印刷がある場合に、「続けて印刷」をオンにすると 2 回目以降の印刷後にテープを自動的にカットせず、余分な余白を作らないことで、テープを節約することができます。



「続けて印刷」をオフにするとカット後にテープを一定量送る必要があるため、2 回目以降の印刷後にテープの先頭部分に余白が入ります。



■裏書きで印刷する（裏書印刷）

「裏書印刷」をオンにすると、ラベルを左右反転して印刷します。

布転写テープ（別売）を使用して、ハンカチやＴシャツなどにアイロンプリントするときなどに設定します。

ち書裏

お手入れの方法

プリンターヘッドやゴムローラーが汚れていると、ラベルをきれいに印刷できません。次の手順に従って、プリンターヘッドやゴムローラーを掃除してください。

綿棒できれいにする



- プリンターヘッドやゴムローラーのお手入れは、綿棒などの柔らかいものをお使いください。また、綿棒は極細タイプをおすすめします。

1. を押して、電源を切ります。
2. テープカートリッジ収納部オープンボタンを押して、カバーを開けます。
 - ネームランドテープまたはテープアダプターが装着されている場合は、取り外してください。

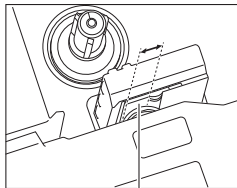


- 印刷中や印刷直後は、プリンターヘッドが熱くなるため、十分に時間をおいてから、ネームランドテープまたはテープアダプターを取り外してください。

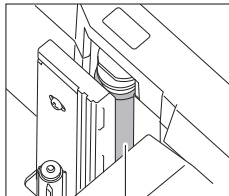
3. を押して電源を入れます。

4. アルコールを浸した綿棒でプリンターヘッド、ゴムローラーの表面を拭きます。

プリンターヘッドはゴムローラーと接触する部分（点線の範囲内）を重点的に拭いてください。



プリンターヘッド



ゴムローラー

ゴムローラーは、を約 2 秒以上押し続けることで回転させることができます。

クリーニングテープを使う

別売のクリーニングテープ（XR-46CLE）を使用します。

1. テープカートリッジ収納部オープンボタンを押して、カバーを開けます。

- ネームランドテープまたはテープアダプターが装着されているときは、取り出します。



- 印刷中や印刷直後は、プリンターヘッドが熱くなるため、十分に時間をおいてから、ネームランドテープまたはテープアダプターを取り外してください。

2. クリーニングテープを本機に装着します。

3. カバーを閉じます。

4. を押して電源を入れます。

5. を約 2 秒以上押し続けて、テープを送ります。

詳しくはクリーニングテープに付属の取扱説明書をご覧ください。

本体もお手入れしましょう

柔らかい布を水に浸してから固くしぼって、本体を拭いてください。

本体を傷付けるので、ベンジン、アルコールやシンナーなどの揮発性のものは使わないでください。

こんなときは（トラブルシューティング）

本機がうまく動かないときには、次の対処方法に従ってトラブルを解決してください。次の対処方法で解決できない場合は、故障している可能性もありますので、「修理に関するお問合せ先」（クイックスタートガイドに記載）、またはお買い上げ店、最寄りの本機取扱店にご相談ください。

● ㊦を押しても 電源ランプが点灯しない

考えられる原因	ご確認ください
AC アダプターがきちんと接続されていない	AC アダプターを正しく接続してください（ 24 ページ ）。
指定以外の AC アダプターを使用している	指定の AC アダプター（AD-E24250LW）をご使用ください。

● 正しく終了するが何も印刷されない

考えられる原因	ご確認ください
テープが終了している	新しいネームランドテープまたはテープアダプターと交換してください。
「空白」だけが入力されている	印刷したい文章を入力してください。

- 印刷が不鮮明になった
- 印刷がきれいにできない
- 印刷が薄い

考えられる原因	ご確認ください
プリンターヘッドやゴムローラーに、汚れ、ゴミ、異物が付着している	クリーニングをしてください (70 ページ)。
ネームランドテープまたはテープアダプターが正しくセットされていない	正しくセットし直してください (35、39 ページ)。
指定以外の AC アダプターを使用している	指定の AC アダプター (AD-E24250LW) をご使用ください。
ネームランドテープのインクリボンがたるんでしまい、しわができてしまった	インクリボンを巻き取ってください (36 ページ)。その後、正しくネームランドテープを正しくセットし直してください (35 ページ)。
印刷濃度が適切でない	ソフトで印刷濃度を調節してください (68 ページ)。
繰り返して印刷したときなど、プリンター部分に熱がこもって印刷が一時停止すると適正な印刷品位が保てない場合がある	プリンターを十分に冷ましてから、印刷を再開してください。

- 印刷されない
- 印刷中に電源が切れる

考えられる原因	ご確認ください
指定以外の AC アダプターを使用している	指定の AC アダプター (AD-E24250LW) をご使用ください。
プリンターヘッドが高温になっている	しばらく時間をおいてからお使いください。
充電用の USB ケーブルを使用している	データ転送用 USB2.0 A-microB タイプをご使用ください。

- ネームランドテープ使用時：インクリボンが、テープといっしょにテープ出口から出てきた

考えられる原因	ご確認ください
インクリボンがたるんでいるままで、ネームランドテープをセットした	ネームランドテープを取り出します。インクリボンが切れていないことを確かめてから、リボンを巻き取ってください (36 ページ)。その後、正しくセットし直してください (35 ページ)。

- ネームランドテープ使用時：インクリボンがゴムローラーに巻きついてしまい、テープが取り出せない

考えられる原因	ご確認ください
ネームランドテープが終了したままで印刷を続けてしまった	インクリボンが切れないよう、ネームランドテープを取り出しながら、巻きついたインクリボンを取り除いてください。 ● 巻きついたインクリボンが外せない場合 1. 電源を入れたまま、テープカートリッジ収納部のカバーを開ける 2. ネームランドテープを両手で持ち浮かせた状態にする 3.  を約 2 秒以上押し続けて、テープを空送りしながら、巻きついたインクリボンを少しずつ取り除く ・一度で取り除けないときは手順 3 を繰り返し実施してください。 ● インクリボンが切れて残ってしまった場合 1. 電源を入れたまま、テープカートリッジ収納部のカバーを開ける 2. ネームランドテープを取り外す 3.  を約 2 秒以上押し続けて、テープを空送りしながら、巻きついたインクリボンを少しずつ取り除く ・一度で取り除けないときは手順 3 を繰り返し実施してください。

● 電源ランプが赤色で点滅し続けている

考えられる原因	ご確認ください
本機が故障している	「修理に関するお問合せ先」(クイックスタートガイドに記載)に連絡してください。
テープがゴムローラーに巻きついている	ネームランドテープまたはテープアダプターを確認してください。

● 印刷しようとしてもテープが出てこない

考えられる原因	ご確認ください
テープカートリッジ収納部のカバーがしっかりと閉まっていない	カバーがカチッと音がするまで、しっかり閉めてください。
テープが終了している	新しいテープ (別売) に交換してください。
テープが詰まっている	ネームランドテープまたはテープアダプターを取り出して、詰まったテープを指で引き出します。引き出したテープはハサミなどでカットしてください。その後、正しくセットし直します。 重要  印刷中に、次のようなことはしないでください。 • テープ出口をふさぐ • 出てくるテープに触る • テープカートリッジ収納部のカバーを開ける • 電源を切る
指定以外の AC アダプターを使用している	指定の AC アダプター (AD-E24250LW) をご使用ください。

● テープが切れない

考えられる原因	ご確認ください
テープ出口にテープが詰まっている	ネームランドテープまたはテープアダプターを取り出し、詰まったテープを取り除いてください。
「オートカットの方法」を「カットしない」に設定している	「オートカットの方法」を「ハーフカット／フルカット」、「フルカットのみ」に設定してください(68 ページ)。
ラベルの長さが短い	ラベル長さが以下の値のときには、カットされないことがあります。 印刷終了後、ハサミなどでカットしてください。 ネームランドテープ 26mm 未満 Lateco テープ 22mm 未満
上記に当てはまらない場合	「修理に関するお問合せ先」(クイックスタートガイドに記載)に連絡してください。

● ハーフカットができない

考えられる原因	ご確認ください
「オートカットの方法」を「フルカットのみ」、「カットしない」に設定している	「オートカットの方法」を「ハーフカット／フルカット」に設定してください(68 ページ)。
ラベルの長さが短い	ラベル長さが以下の値のときには、ハーフカットされないことがあります。 印刷終了後、ハサミなどでカットしてください。 ネームランドテープ 32mm 未満
上記に当てはまらない場合	「修理に関するお問合せ先」(クイックスタートガイドに記載)に連絡してください。

● ラベルが貼れない

考えられる原因	ご確認ください
台紙をはがしていない	台紙をはがしてから貼ってください(54 ページ)。
貼る場所やものが適していない	表面がざらざらしているもの、水や油が付いているもの、汚れているものなどには貼れません(54 ページ)。

● エラーメッセージ「プリンターが接続されていません」が表示される

考えられる原因	ご確認ください
プリンターが選択されていない	プリンター検索して、プリンターを選択してください(63 ページ)。

●スマートフォンと接続できない

●エラーメッセージ「プリンターが見つかりませんでした」が表示される

考えられる原因	ご確認ください
本機の電源が入っていない	本機の ⏻ を押して電源を入れてください。
電波状況が悪い	使用場所を変更してください。
他のスマートフォン、パソコンと接続されている	接続している機器がないかご確認ください。
スマートフォンの無線LANの設定がオフになっている	無線LANの設定をオンにしてください。
無線LANの設定が間違っている	本機を初期化して、初期状態で接続設定を行ってください（45 ページ）。
設定したパスワードを忘れてしまった	
ノイズなどにより無線LAN通信がタイムアウトしてしまった	本機の ⏻ を押して、一度電源を切り、再度電源を入れ直し、無線LANの再接続を試してみてください。
上記以外	本機の電源を入れ直してください。

●エラーメッセージ「プリンターにテープが詰まっていないか確認してください」が表示される

考えられる原因	ご確認ください
ゴムローラーに汚れ、ゴミ、異物が付着している	ゴムローラーに付着した異物を取り除き、ゴムローラーをクリーニングしてください（70 ページ）。
オートテープカッターに異物がはさまっている	電源を切ってネームランドテープまたはテープアダプターを取り出し、オートテープカッターにはさまった異物を取り除いてください。

本機の状態とランプ表示の一覧

本機の状態と LED ランプの点灯/点滅パターンは、以下の通りです。

電源ランプ

本機の状態	ランプ点灯/点滅パターン
電源がオンしている	緑  点灯
USB 通信中／印刷中／ テープ送り中／カット中	緑  点滅
スリープ状態	橙  点灯
カバーが開いているとき	赤  点灯
テープが詰まっているとき	赤  点滅
印刷中止	赤  約 0.5 秒間点灯

AP ランプ、CLIENT ランプ

本機の状態	ランプ点灯/点滅パターン
無線 LAN 接続処理中	緑  点滅
簡単接続待機中	緑  点滅
無線 LAN 通信中／印刷中	緑  点滅
初期化中	緑／橙  点滅

 上記以外のランプ表示となった場合は、電源のオフ／オンを行ってください。上記のランプ表示に戻らない場合は、故障している可能性がありますので、「修理に関するお問合せ先」（クイックスタートガイドに記載）にご相談ください。

仕様

形式 : KL-LE900

印刷

印字密度 : 400 dpi

印刷方式 : 熱転写方式（ネームランドテープ使用時）、ダイレクトサーマル方式（Lateco テープ使用時）

印字速度 : ネームランドテープ印刷時

最大約 40mm/秒（テープ幅 3.5 ～24mm）

最大約 20mm/秒（テープ幅 36mm、46mm）

ネームランドテープ（マグネットテープ）印刷時

最大約 40mm/秒（テープ幅 24mm）

最大約 10mm/秒（テープ幅 36mm、46mm）

Lateco テープ印刷時

最大約 20mm/秒

- 印字速度は印字環境、条件等により異なります。

最大印刷幅 : ネームランドテープ使用時

約 46mm

a) 2mm（テープ幅 3.5mm）

b) 4mm（テープ幅 6mm）

c) 7mm（テープ幅 9mm）

d) 10mm（テープ幅 12mm）

e) 16mm（テープ幅 18mm）

f) 22mm（テープ幅 24mm）

g) 32mm（テープ幅 36mm）

h) 36mm（テープ幅 36mm（フチなし））

i) 43mm（テープ幅 46mm）

j) 46mm（テープ幅 46mm（フチなし））

Lateco テープ使用時

約 22mm

a) 4mm（テープ幅 6mm）

b) 7mm（テープ幅 9mm）

c) 10mm（テープ幅 12mm）

d) 16mm（テープ幅 18mm）

e) 22mm（テープ幅 24mm）

電源・その他

動作電源	: 指定 AC アダプター「AD-E24250LW」(付属) ＜家庭用 100 V 電源使用＞
定格電圧	: DC24.0V
定格消費電流	: 1.8A(43W)
オートパワーオフ	: 約 6 分
大きさ	: 幅 135mm × 奥行 165mm × 高さ 137mm(足含む)
質量	: 約 1900g
使用温度	: 10℃～35℃

無線 LAN 仕様

無線規格	: IEEE 802.11b/g/n (2.4GHz)
伝送方式	: OFDM 変調方式、DSSS 変調方式
与干渉距離	: 40m 以下

別売品について

本機でご使用になれるテープ幅は、以下のとおりです。

ネームランドテープ

3.5mm、6mm、9mm、12mm、18mm、24mm、36mm、46mm

Lateco テープ

6mm、9mm、12mm、18mm、24mm

ネームランドテープや Lateco テープの製品情報については、以下の URL をご確認ください。

<https://www.casio.com/jp/label-writer/>

■ クリーニングテープ「XR-46CLE」

長期間ご使用になると、プリンターヘッドにホコリがたまることがあります。クリーニングテープを使えば、そのホコリ等を取り除くことができ、きれいな文字を印刷できます。

■ ネームランド用※トリマー「CU-20」

9mm 幅～46mm 幅テープのカドを丸くすることができます。

※Lateco でもご使用になれます。

- ・ 品切れの際はご容赦ください。
- ・ 別売品については一部予告なしに変更となる可能性があります。



カシオ計算機株式会社

〒151-8543 東京都渋谷区本町 1-6-2